

令和3年度 第2回 佐久市立近代美術館協議会 次第

日 時 令和3年10月26日(火) 15:30～
場 所 佐久市立近代美術館 視聴覚室

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 令和4年度事業計画(案)について
- (2) 令和4年度以降の観覧料及び開館時間等について
- (3) 個別施設計画について
- (4) その他

4 閉 会

令和4年度 佐久市立近代美術館 展覧会等事業 日程(案)

1 日程表

前年度会期を含む	展覧会名	第一展示室	会期		開館日数	休館日数	展覧会紹介	目標観覧者数
			3/19(土)― 5/8(日)	51日間				
前年度展覧会	【コレクション展】 自然と美術 ―武者小路実篤から現代美術まで―	④《天山南路(夜)》 ほか	4/1(金)― 5/8(日)	38日間	34日間	4日間	故油井一二氏と親交の深かった武者小路実篤(1885-1976)の作品群を中心に、自然をテーマとした収蔵作品を展示する。	目標観覧者人数：27.0人/日*45日=1,215人 (年度内：27.0人/日*34日=918人) 【参考：3～5月コレクション展】 2016年度 1,410人(26.1人/日) 2017年度 1,133人(21.7人/日)
展示替え・燻蒸消毒・改修工事 休館			5/9(月)― 7/15(金)			68日間		
展覧会1	【企画展】 ・長野県立美術館交流展 (仮称)	①《仏教伝来》+県立美術館所蔵作品	7/16(土)― 8/28(日)	44日間	38日間	6日間	県立美術館の収蔵作品を活用し、県内各地域の美術館と協同して企画する展覧会(過去開催館は松本市美術館、飯田市美術博物館、小海町高原美術館等)。展覧会テーマや出品作品は、今後県立美術館と協議して定める。	目標観覧者人数：60.0人/日*38日=2,280人
展示替え休館			8/29(月)― 9/16(金)			19日間		
展覧会2	【企画展】 ・並木功展「一期一会」 (仮称)	②《出現》+愛知県芸ゆかりの作家	9/17(土)― 11/6(日)	51日間	43日間	8日間	佐久市出身在住で当館前館長でもある日本画家の並木功(1956-)氏の回顧展。大学卒業後から現在までの作品を一堂に会し、長年テーマとしてきた南アメリカに関連するミュージアムコンサートや、並木氏の主催する日本画塾の展覧会もあわせて開催する。	目標観覧者人数：55.0人/日*43日=2,365人
展示替え休館			11/7(月)― 11/18(金)			12日間		
展覧会3	・第11回比田井天来・小琴顕彰 佐久全国臨書展 (文化振興課所管事業)	臨書展関連展示	11/19(土)― 12/11(日)	23日間	19日間	4日間	平成24年度から開催している臨書作品の公募展。	目標観覧者人数：73.7人/日*19日=1,400人 2018年度 1,260人(63.0人/日) 2019年度 当館での開催なし 2020年度 1,313人(65.6人/日)
展示替え休館			12/12(月)― 1/6(金)			26日間		
展覧会4	・公募 第37回 佐久平の美術展 ・佐久平の美術展 第36回受賞者展	迎春2023	1/7(土)― 1/29(日)	23日間	20日間	3日間	昭和59年度から開催している公募作品展。昨年度受賞者の作品展示と「迎春」をテーマとするコレクション展示もあわせて開催する。	目標観覧者人数：70.0人/日*20日=1,400人 2018年度 1,237人(44.1人/日) 2019年度 1,287人(64.3人/日) 2020年度 1,005人(50.2人/日)
展示替え休館			1/30(月)― 2/10(金)			12日間		
展覧会5	・日向裕・綾美術コンクール 第18回佐久市児童生徒美術展 ほか	(未定)	2/11(金)― 2/26(日)	16日間	13日間	3日間	令和2年度からコンクール形式として開催している、市内の小中学生対象の作品展。	目標観覧者人数：95.0人/日*13日=1,235人 2018年度 1,615人(100.9人/日) 2019年度 2,696人(192.5人/日) 2020年度 1,182人(90.9人/日) ※2019年度はザワメキアート同時開催
展示替え休館			2/27(月)― 3/10(金)			12日間		
展覧会6	【コレクション展】 ・タイトル未定	③《天山南路(夜)》 ほか	3/11(土)― 3/31(金)	21日間	17日間	4日間	未定	目標観覧者人数：27.0人/日*45日=1,215人 (年度内：27.0人/日*17日=459人) 【参考：3～5月コレクション展】 2016年度 1,410人(26.1人/日) 2017年度 1,133人(21.7人/日)
次年度会期を含む			3/11(土)― 5/7(日)	58日間	49日間	9日間		
令和3年度中の開館日数						184日間		目標観覧者人数：10,057人(54.7人/日)

2 開館日数(展覧会開催期間) 184日間(臨時開館3日間)

3 休館日数 181日間(条例の休館日60日間、展示替え・施設管理等臨時休館日107日間)

佐久市立近代美術館 観覧者アンケート集計

令和3年 8月17日

集計期間 2021/5/16 ~ 2021/8/15

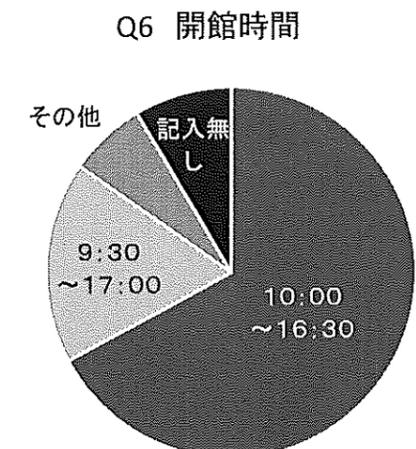
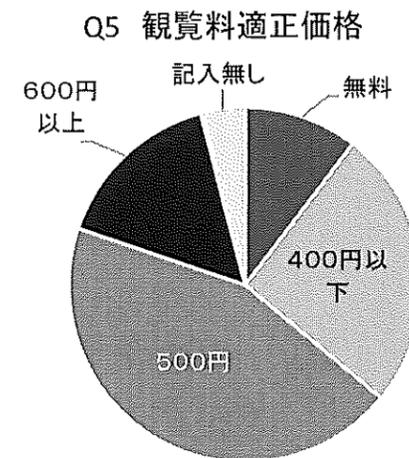
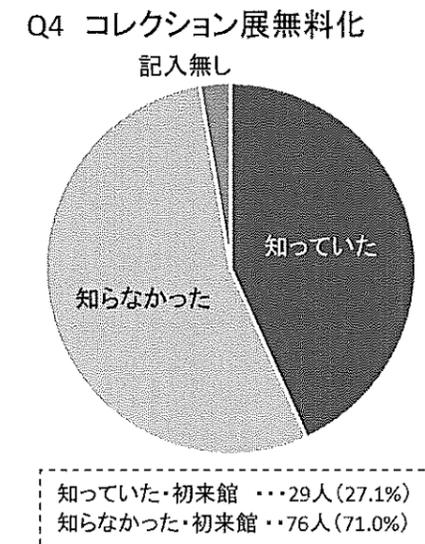
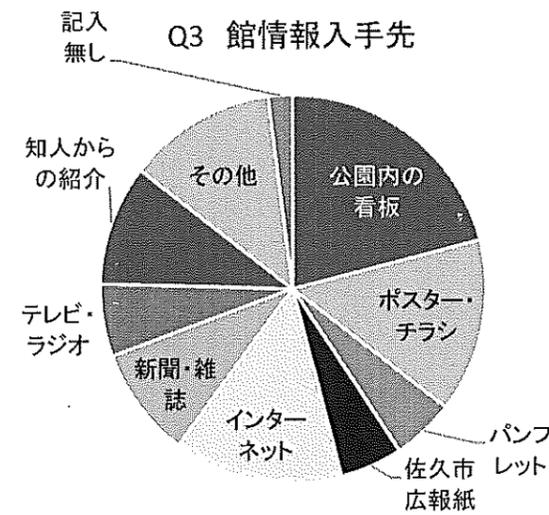
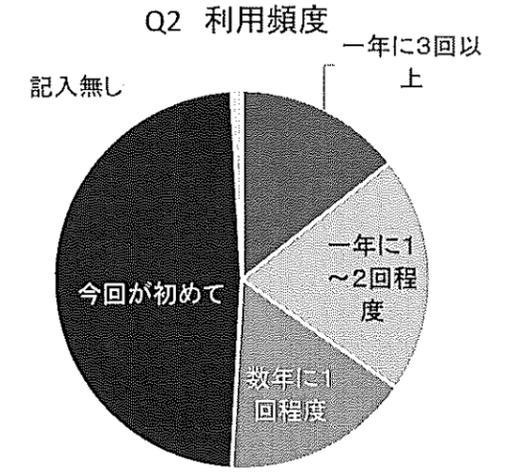
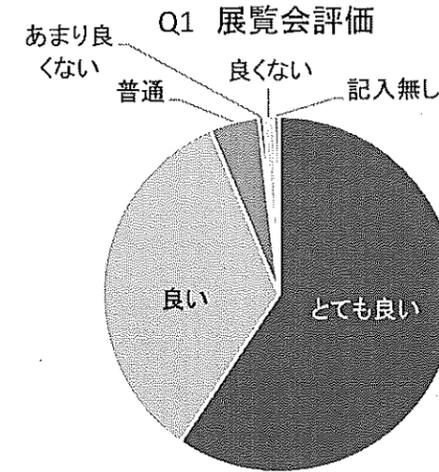
観覧会 コレクション展 (1)(2)

期間中観覧者数	1715 人
回収アンケート数	222 人分
アンケート回収率	12.9 %

項目	回答数	項目内比率	項目	回答数	項目内比率
展覧会評価	とても良い	132 59.5%	開館時間	10:00~16:30でよい	149 67.1%
	良い	76 34.2%		9:30~17:00に戻す	39 17.6%
	普通	10 4.5%		その他(: ~ :)	15 6.8%
	あまり良くない	1 0.5%	感想等	記入無し	19 8.6%
	良くない	2 0.9%		記入あり	125 56.3%
	記入無し	1 0.5%		記入無し	97 43.7%
利用頻度	一年に3回以上	32 14.4%	住所	佐久市内	89 40.1%
	一年に1~2回程度	45 20.3%		長野県内(佐久市外)	64 28.8%
	数年に1回程度	36 16.2%		日本国内(長野県外)	47 21.2%
	今回が初めて	107 48.2%		その他	2 0.9%
	記入無し	2 0.9%		記入無し	20 9.0%
館情報入手先	公園内の看板	52 21.0%	性別	男性	92 41.4%
	ポスター・チラシ	36 14.5%		女性	111 50.0%
	パンフレット	13 5.2%		無回答	4 1.8%
	佐久市広報紙	13 5.2%		記入無し	15 6.8%
	インターネット	35 14.1%	年齢	9歳以下	7 3.2%
	新聞・雑誌	23 9.3%		10代	20 9.0%
	テレビ・ラジオ	15 6.0%		20代	14 6.3%
	知人からの紹介	25 10.1%		30代	26 11.7%
	その他()	31 12.5%		40代	46 20.7%
	記入無し	5 2.0%		50代	34 15.3%
無料化	知っていた	96 43.2%	60代	37 16.7%	
	知らなかった	120 54.1%	70代	22 9.9%	
	記入無し	6 2.7%	80歳以上	3 1.4%	
観覧料適正価格	無料	23 10.4%	記入無し	13 5.9%	
	400円以下	57 25.7%			
	500円	98 44.1%			
	600円以上	35 15.8%			
	記入無し	9 4.1%			

※開館時刻・10:00AM ※閉館時刻・4:30PM

令和3年度 コレクション展アンケート結果 グラフ



佐久市立近代美術館 来館者アンケート

Q3 館情報入手先 9. その他			
	日付	No.	館情報入手先
1	2021/5/22	8	なんとなく来てみた。
2	2021/5/23	13	えんそく
3	2021/5/23	15	ぐうぜん
4	2021/5/26	20	美術館よりDM
5	2021/6/3	47	きてみたら
6	2021/6/13	65	案内
7	2021/7/17	78	通りすがり。
8	2021/7/18	82	記入無し
9	2021/7/21	95	美術館ガイドの本
10	2021/7/21	96	駅
11	2021/7/23	100	通りがかり。
12	2021/7/24	106	オクレンジャー
13	2021/7/28	122	家族
14	2021/7/28	124	かぞく
15	2021/7/29	125	駅のポスター
16	2021/7/30	133	たまたま見つけた。
17	2021/7/30	134	ぐうぜん見かけた。
18	2021/8/1	143	ぶらりと来ました。
19	2021/8/1	144	近くに寄ったから。
20	2021/8/1	149	歩いていて。
21	2021/8/4	158	佐久美術研修
22	2021/8/4	161	佐久の教育会の研修。
23	2021/8/4	162	9:00~16:30
24	2021/8/11	184	くる途中。
25	2021/8/11	186	来館して知った。
26	2021/8/13	199	標識(道路)
27	2021/8/15	206	偶然立ち寄った。
28	2021/8/15	207	祖母のすすめ。
29	2021/8/15	208	おばあちゃんのすすめ。
30	2021/8/15	209	駒場公園の利用。
Q6 開館時間 3. その他			
	日付	No.	開館時間
1	2021/6/1	40	9:00~17:00
2	2021/6/2	41	11:00~18:00
3	2021/6/2	42	12:00~20:00
4	2021/6/3	45	10:00~18:00
5	2021/7/14	72	10:00~17:00
6	2021/7/18	82	10:00~17:00
7	2021/7/22	97.1	10:00~17:00
8	2021/7/30	133	記入無し
9	2021/7/30	135	9:00~18:00
10	2021/8/4	157	10:00~19:00
11	2021/8/4	158	10:00~17:00
12	2021/8/4	160	夏は9:00~18:00
13	2021/8/4	162	9:30~16:30
14	2021/8/15	209	10:00~17:00
15	2021/8/15	212	10:00~17:00

本日はご来館いただきありがとうございます。

これからの運営の参考とするため、アンケートを実施しております。ご協力をお願いいたします。
(あてはまる番号に○をご記入ください。)

Q1 今回の展覧会はいかがでしたか？

1. とても良い 2. 良い 3. 普通 4. あまり良くない 5. 良くない

Q2 当美術館をどれくらい利用していますか？

1. 1年に3回以上 2. 1年に1~2回程度 3. 数年に1回程度 4. 今回が初めて

Q3 今回の展覧会(または当美術館)について、何によって知りましたか？

1. 公園内の看板 2. ポスター・チラシ 3. パンフレット 4. 佐久市広報紙 5. インターネット
6. 新聞・雑誌 7. テレビ・ラジオ 8. 知人からの紹介 9. その他()

令和4年(2022)3月31日までの間、コレクション展(当館所蔵作品による展覧会)の観覧料無料化 および 開館時間の短縮化(変更前 9:30~17:00→変更後 10:00~16:30) を試行しています。

Q4 ご来館前に、観覧料が無料であることを知っていましたか？

1. 知っていた 2. 知らなかった

Q5 今回の展覧会について、適正な観覧料(一般料金)はいくらだと思いますか？

1. 無料 2. 400円以下 3. 500円 4. 600円以上

Q6 当美術館の開館時間について、あなたの考えに近いものはどれですか？

1. 10:00~16:30のままよい 2. 9:30~17:00に戻してほしい 3. その他(: ~ :)

Q7 感想やお気づきの点など、ご自由にお書きください。

よろしければ、お客様ご自身についてご回答ください。

お住まい: 佐久市内・長野県内(佐久市外)・日本国内(長野県外)・その他

性別: 男性・女性・無回答

年齢: 9歳以下・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80歳以上

ご協力ありがとうございました。

佐久市公共施設等総合管理計画改訂方針（案）

趣旨

本市では、少子化による人口減少などに伴い厳しい財政状況が見込まれる中において、今後発生しうる建築物や道路、橋などの「公共施設等」の更新や維持にかかる多額の費用への対応に向けて、公共施設等の適正な配置や管理の効率化を図るため、平成29年3月に「佐久市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。

「総合管理計画」は、佐久市が「公共施設マネジメント」として、公共施設等の適正化のために策定してきた「公共施設白書」、「公共施設マネジメント基本方針」に、「公共施設最適化推進方針」を新たに加え、公共施設等の利用需要の変化を踏まえつつ、長期的な視点から、公共施設等の適正化を実現しようとするものです。

平成29年度を始期とする「総合管理計画」の策定から5年間が経過する中で、社会情勢の変化に対応することや、令和3年度中に施設ごとの具体的な対応方針を定める「個別施設計画」の内容を踏まえた見直しを行うよう国から要請を受けていることから、今年度策定する個別施設計画に合わせ、「総合管理計画」の改訂を行うものです。

1 改訂方針

平成29年3月に策定した「総合管理計画」では、今後の公共施設等の最適化に向けた事業の進捗などにより、「第二次佐久市総合計画」や「第三次行政改革大綱」の計画期間と連動し、5年ごとに見直すこととしています。

また、国の指針等においても、策定時点からの社会情勢の変化に対応し、総合管理計画の充実として「不断の見直しを実施し順次充実させていくことが適当である。」としていることから、次の3つの留意事項等を踏まえて、令和3年度中に「総合管理計画」の改訂を行います。

(1) 基本的事項

総合管理計画の基本的な構成要素として記載する必要があることから、施設保有量や現状や課題に関する基本認識などの更新を行うとともに、新たな項目として有形固定資産減価償却率の推移などを盛り込みます。

(2) 維持管理・更新等に係る経費

総合管理計画の進捗や効果等を評価するために不可欠な要素であり、「個別施設計画」の内容を踏まえ精緻化を図る必要があることから、耐用年数の経過時に単純更新した場合の見込みなどを更新するとともに、「個別施設計画」に基づく対策の効果額を盛り込みます。

(3) 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

全ての公共施設等についての基本方針を定める計画であることを踏まえて記載する必要があることから、公共施設等の管理（点検・診断、維持管理・更新、安全確保、耐震化、長寿命化、ユニバーサルデザイン化、統合・廃止）に係る方針などの更新を行います。

2 改訂スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行政改革推進本部会議		改訂方針		改訂作業					計画案	
行政改革推進委員会	諮問		改訂方針	改訂作業			素案		計画案	答申
市民意見の反映			パフコム タウンミーティング	改訂作業				パフコム 住民説明会		
議会説明				改訂作業			素案			計画案

3 計画期間

	H29	...	R3	R4	...	R8	...	R38
公共施設等総合管理計画	公共施設等総合管理計画 (5年)			公共施設等総合管理計画 (10年)				
個別施設計画				個別施設計画				

4 個別施設計画

個別施設計画は、「総合管理計画」に基づき、施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、施設の現状を客観的に分析し、今後の維持管理・更新等に係る対策の基本方針、対策内容、実施時期等を定めるものです。

国のインフラ長寿命化基本計画に示された6項目（①対象施設、②計画期間、③対策の優先順位の考え方、④個別施設の状況等、⑤対策内容と実施時期、⑥対策費用）を網羅することを前提に、施設ごとの健全性や経済性等の状況を把握・分析した上で、将来を見据えた施設の基本方針や具体的な対策内容等について考え方を整理するとともに、建替え・大規模改修等の対策を計画的に進めるためのスケジュールを示すことで、効果的、効率的なサービスの提供を将来に渡って確保していくため、令和3年度までを見据えた計画として、現在策定を進めております。

1 個別施設計画の概要

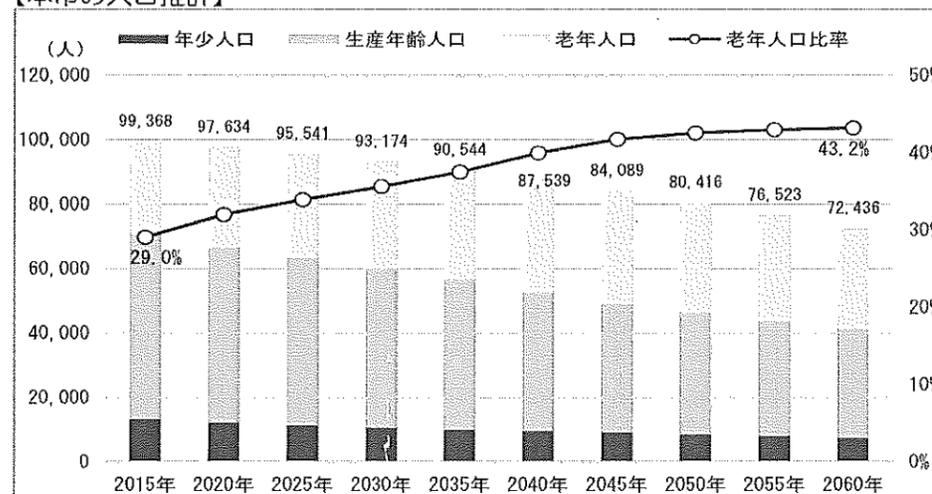
(1) 背景

本市では、今後、多くの公共施設が老朽化に伴う更新時期を迎えることから、更新や維持に掛かる多額の費用への対応が課題となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所の推計（2015年国勢調査ベース）では、年少人口や生産年齢人口が既に減少を始めており、令和42年（2060年）には平成27年（2015年）時点の約半数まで減少し、人口減少が加速的に進行していくとされています。

こうした状況に伴い、将来における税収減少が見込まれる中では、施設をこのまま維持していくことは難しく、今後の施設の方向性（更新・集約・廃止等）を検討する必要があります。

【本市の人口推計】



	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口	99,368	97,634	95,541	93,174	90,544	87,539	84,089	80,416	76,523	72,436
年少人口	13,125	12,141	11,273	10,576	9,982	9,520	9,042	8,484	7,908	7,364
生産年齢人口	57,392	54,279	51,884	49,398	46,602	43,031	39,983	37,718	35,743	33,804
老年人口	28,851	31,213	32,384	33,199	33,960	34,988	35,064	34,214	32,871	31,269
高齢化率	29.0%	32.0%	33.9%	35.6%	37.5%	40.0%	41.7%	42.5%	43.0%	43.2%

(2) 目的

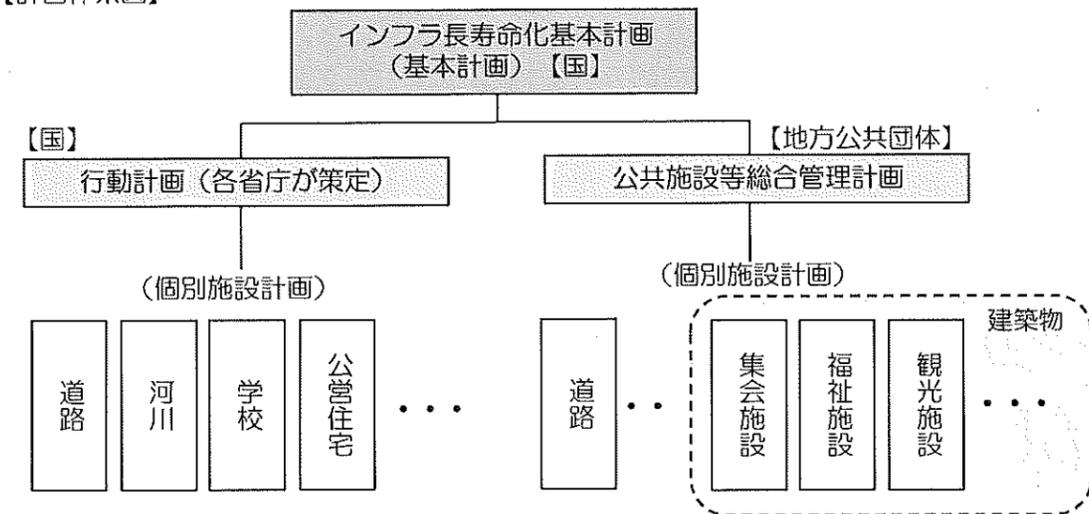
少子化による人口減少などに伴い、厳しい財政状況が見込まれる中においては、公共施設等の適正な配置や管理の効率化を図る必要があることから、平成29年3月に「佐久市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定し、総合管理計画に掲げた施設分類別の数値目標の達成を目指し、基本方針に定めた「量的見直し」「質の見直し」「費用負担の見直し」「管理体制の見直し」の4つの視点に基づく具体的な取組を着実に進めていくため、個別施設計画を策定します。

個別施設計画では、施設毎の健全性や経済性等の状況を把握・分析し、将来を見据えた施設の基本方針や具体的な対策内容等について考え方を整理するとともに、建替え・大規模改修等の対策を計画的に進めるためのスケジュールを示し、本計画を着実に遂行することで、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の適切な保全と最適な配置を実現することを目的とします。

(3) 計画の位置付け

本計画は、施設分類別に将来のあり方に関する基本方針や具体的な対策内容等について考え方をまとめるとともに、施設整備等の対策を講じる時期を定めるものであることから、総合管理計画を着実に推進するための行動計画と位置付けます。

【計画体系図】



2 現状と課題

公共施設等の老朽化

人口の増加や市民生活の質の向上に対応するため、多くの公共施設を整備

高度成長期に整備した建物やインフラ施設が改修・更新時期を一斉に迎える

人口減少・少子高齢化の進行

年少人口・生産年齢人口の減少、老年人口比率の増加

税収の減少
社会保障関連経費（扶助費等）の増大

全ての公共施設等を将来にわたり維持していくために財源を確保し続けることは極めて難しい状況であることから、公共施設の量や質、費用負担、管理体制について、全市的・総合的な視点による見直しを図り、公共施設を最適に維持管理していく取組「**公共施設マネジメント**」が必要不可欠

3 計画期間

「第二次佐久市総合計画」や「総合管理計画」の策定内容を反映させるため、計画期間も両計画の改訂時期と整合を図り、令和4年度から令和8年度までの5年間の計画とします。

ただし、公共施設の適正化を実現していくためには、一定の期間を要するため、「総合管理計画」の最終年度である令和38年度までを視野に入れて検討を行います。

なお、計画策定後の社会経済情勢の変化、法令等の改正、ニーズや利用状況の推移、施設整備の進捗等に応じ、計画内容は適宜見直しを行うこととします。

	H29	…	R3	R4	…	R8	…	R38
公共施設等総合管理計画	5年毎に改訂							
個別施設計画				5年毎に策定				

4 対象施設

別途策定済みの施設を除く「総合管理計画」に位置付けられた以下の280施設を対象とします。

【対象施設】

施設分類	施設数	延床面積 (㎡) (平成27年度時点)	主な施設
行政系施設	11	29,317.63	本庁舎、支所、出張所など
その他行政系施設	3	1,107.86	防災備蓄庫、倉庫など
市民文化系施設	37	32,704.74	市民会館（公民館）、コミュニティセンターなど
文化施設	3	10,409.65	佐久平交流センター、コスモホールなど
社会教育系施設	10	7,397.30	近代美術館、旧中込学校資料館など
図書館	5	4,744.85	図書館
スポーツ・レクリエーション系施設	27	30,224.49	佐久総合運動公園、総合体育館など
レクリエーション施設・観光施設	11	4,988.27	プラザ佐久、クラインガルテン望月など
保養施設	8	8,398.69	もちづき荘、布施温泉など
保健・福祉施設	7	3,663.12	佐久市保健センター、臼田健康活動サポートセンターなど
障がい者福祉施設	12	6,471.00	佐久市療育支援センター、共同作業センターなど
高齢者福祉施設	14	25,474.81	シルバーランドきしの、デイサービスセンターなど
子育て支援施設	21	14,861.80	保育園
幼児・児童施設	21	9,191.23	児童館、子ども未来館など
学校教育系施設	24	165,845.48	小学校、中学校
その他教育施設	5	4,684.57	給食センター
市営住宅	335	63,092.55	市営住宅など
産業系施設	16	11,696.98	道の駅、望月土づくりセンターなど
医療施設	3	587.94	診療所
公園	45	7,663.99	平尾山公園、駒場公園など
その他公園	8	380.22	その他公園
その他施設	58	6,383.68	公衆トイレ、駐輪場など
合計	280	212,688.83	
策定済みの施設を含めた合計	684	449,290.85	

5 総合管理計画の目標

公共施設等の適正化を実現するため、計画期間内（令和38年度まで）に公共建築物の最適化に向けて達成すべき目標として下記のとおり設定しています。

こうしたことから、施設分類ごとに延床面積削減（施設分類ごとに約20%削減）、又は財源確保の目標に向けた最適化の取組を進めていくこととします。

今後40年間で約508億円の経費を削減、または、財源を確保します。
面積に換算した場合、
公共建築物の延床面積を約20%（約9.0万㎡）削減します。

6 策定までのスケジュール

令和3年度	庁内	行政改革推進委員会	市民	議会	
7月	素案作成	素案審議	タウンミーティング・パブコメ		
8月	庁内調整（計画案作成）・タウンミーティング、パブコメの意見に対する検討				
9月					
10月					
11月		計画案審議			
12月			住民説明会・パブコメ	計画案説明	
1月	庁内調整（確定案作成）・住民説明会、パブコメの意見に対する検討				
2月					
		確定案審議			
3月	計画策定				確定案説明

7 施設評価及び適用可能な手法の選定

(1) 施設評価

ア 1次評価

施設ごとの「健全性・機能性（躯体の健全性（剥離・ひび割れ）や外壁・屋根・内装の劣化状況等）」及び「経済性（施設の収入や利用者数、稼働率、維持管理費等）」について、一定の評価基準に基づき、「良」「劣」のいずれかで評価しました。

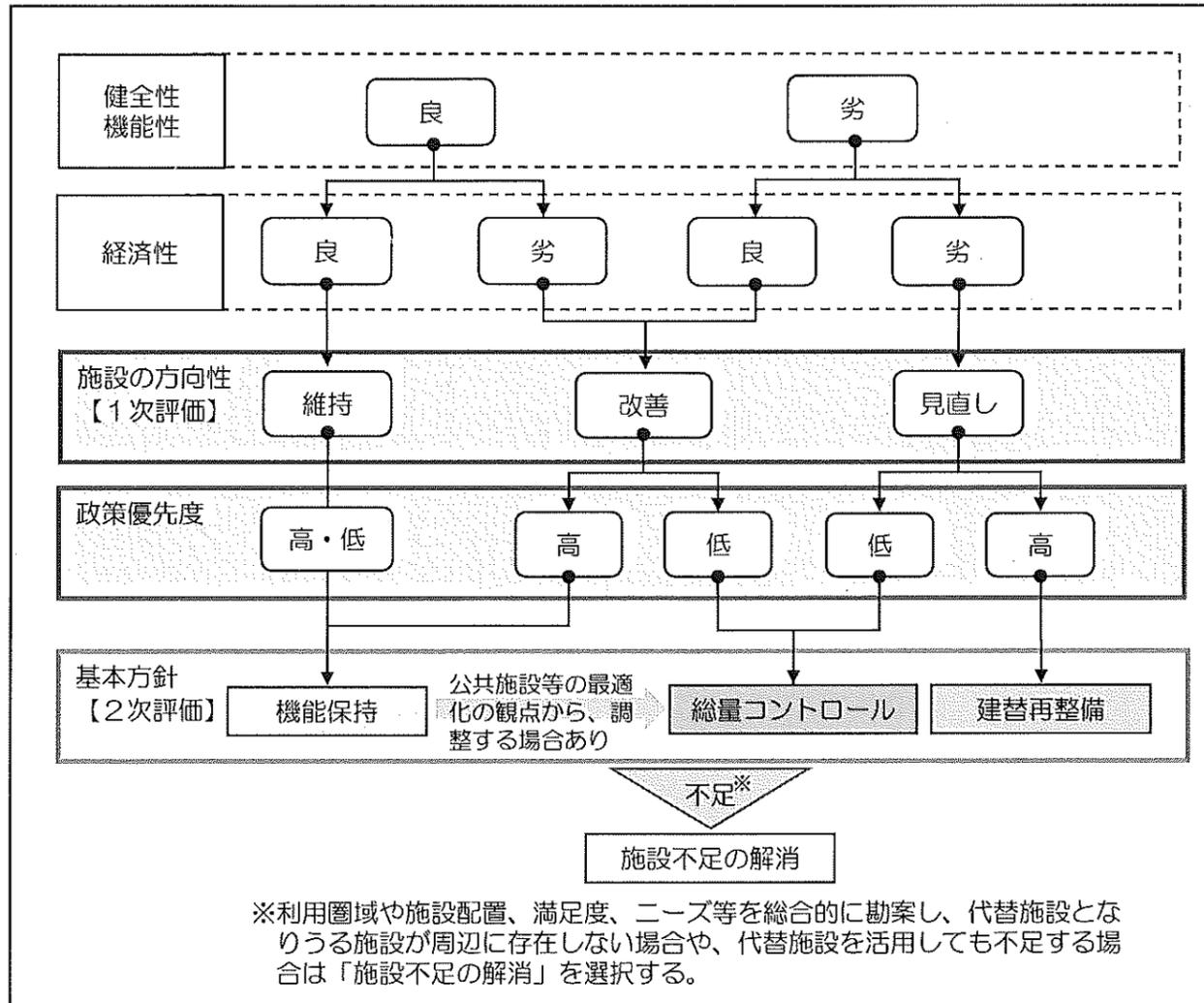
この評価結果を踏まえ、施設の方向性を「維持」「改善」「見直し」のいずれかで判定しました。

イ 2次評価

施設ごとの「政策優先度（防災性や施設配置、代替性、利用者ニーズ等）」について、一定の評価基準に基づき、「高」「低」のいずれかで評価しました。

この評価結果を踏まえ、施設の基本方針を「機能保持」「総量コントロール」「建替再整備」のいずれかで判定しました。

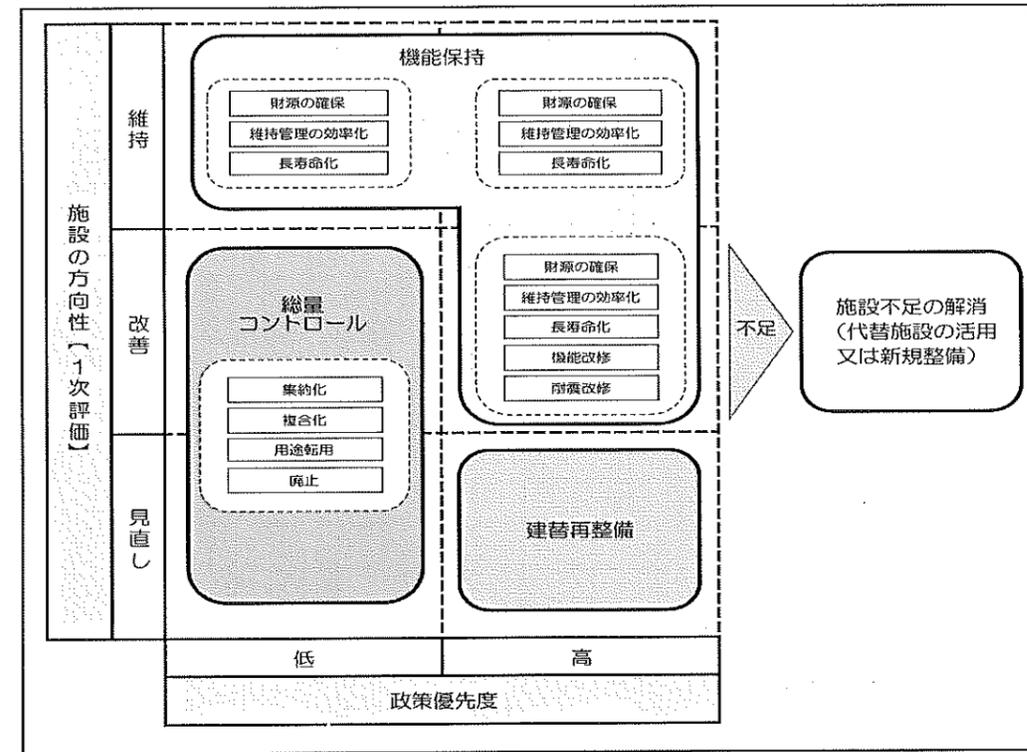
【施設の評価フローチャート】



(2) 適用可能な手法の選定

「(1) 施設評価」で検討した施設の基本方針に基づき、「適用可能な手法」を検討しました。下記のとおり「1次評価」と「政策優先度」を2軸とするマトリクスを用い、このマトリクスにより導き出された基本方針に対応する適用可能な手法を選定しました。

【基本方針及び適用可能な手法の検討に係るマトリクス】



8 個別施設計画の対策による延床面積削減率

施設ごとに「基本方針及び適用可能な手法の検討に係るマトリクス」により導き出された基本方針に対応する適用可能な手法を選定しました。

さらに、適用可能な手法を踏まえた具体的な対策内容及び実施時期について検討を行い、個別施設計画に基づく対策を実施することで、持続可能な行財政経営を行うための総合管理計画に掲げる延床面積削減目標（20%削減）を達成できる見込みとなっています。

【対策による削減面積及び削減率】

適用手法	施設数	延床面積（現状値） 平成27年度時点	延床面積（見込値） 令和38年度時点	増減	削減率
長寿命化（計画的保全）	124	95,423.90	124,531.30	29,107.40	-31%
集約化・複合化	22	14,666.42	7,713.70	-6,952.72	47%
用途転用	3	7,821.88	6,737.00	-1,084.88	14%
建替再整備	12	25,217.45	7,754.31	-17,463.14	69%
民間活用	32	40,343.92	0	-40,343.92	100%
廃止	87	29,215.26	705.00	-28,510.26	98%
合計	280	212,688.83	147,441.31	-65,247.52	31%

佐久市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画【概要版】

No.	種別	施設名	地区	経過年数	構造	基本方針	適用手法	具体的な対策内容	実施時期			延床面積		施設所管課
									短期 (~R8)	中期 (R9~R18)	長期 (R19~R38)	現状値 (㎡) H27年度時点	見込値 (㎡) R38年度時点	
55	博物館等	佐久市立近代美術館	浅間	39年	RC造	機能保持	長寿命化（計画的保全）	・施設の劣化状況を踏まえ、中期の期間内を目途に長寿命化を行うが、周辺施設の対策も踏まえ他施設との複合化の検討も行う。		○		3,704.22	3,704.22	近代美術館

佐久市立近代美術館(施設)に関するアンケート

アンケートにご協力ください。以下の設問に該当する答えの□に✓してください。

設問1 お住いの場所についてお答えください。

- ・佐久市内浅間地区
- ・ // 野沢地区
- ・ // 中込地区
- ・ // 東地区
- ・ // 臼田地区
- ・ // 浅科地区
- ・ // 望月地区
- ・長野県内(佐久市外)
- ・日本国内(長野県外)
- ・日本国以外

設問2-1 きょう、佐久市立近代美術館で楽しめましたか。

- ・とても満足した
- ・まあ満足した
- ・どちらともいえない
- ・満足できなかった

設問2-2 満足できた点、できなかった点はなんですか。(自由記述)

(1) 満足できた点

(2) 満足できなかった点

設問3 また、佐久市立近代美術館に来館したいと思いますか。

- ・何回も来たい
- ・良い展示をやっているときなど、たまには来たい
- ・わからない
- ・もう来たくない

設問4 あなたにとって、佐久市立近代美術館はこれからも必要だと思いますか。

- ・必要だと思う
- ・どちらかといえば必要だと思う
- ・わからない
- ・必要ないと思う

設問5 最後にあなたの年齢と性別をお答えください。

(1) 年齢

- ・0~9歳
- ・10~19歳
- ・20~29歳
- ・30~39歳
- ・40~49歳
- ・50~59歳
- ・60~69歳
- ・70~79歳
- ・80歳以上

(2) 性別

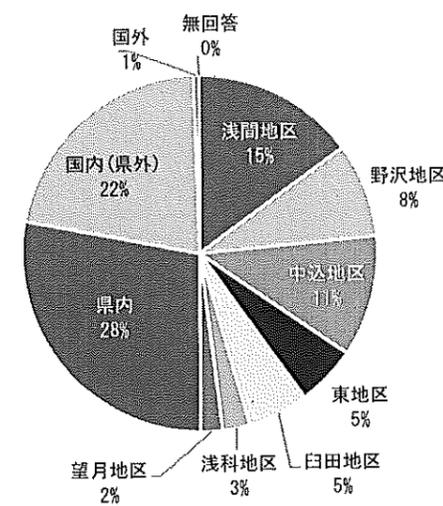
- ・男性
- ・女性

ご協力ありがとうございました。

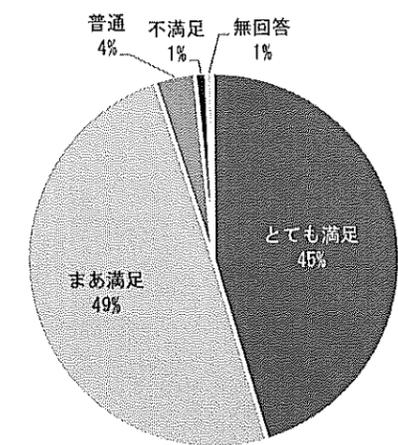
このアンケートの個々の回答は公表ませんが、集計した情報を、佐久市施設管理の計画策定の資料として公表する場合があります。

佐久市立近代美術館

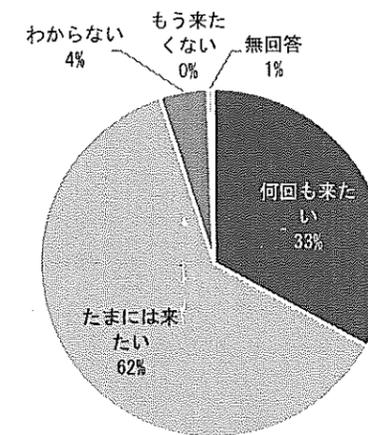
Q1 お住まいの場所



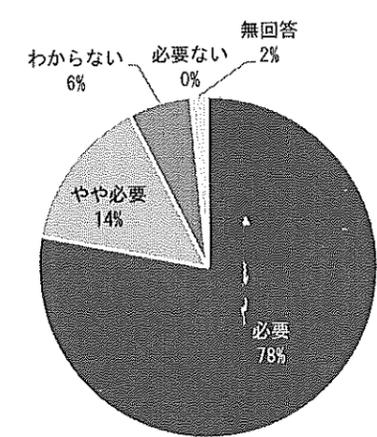
Q2-1 満足度



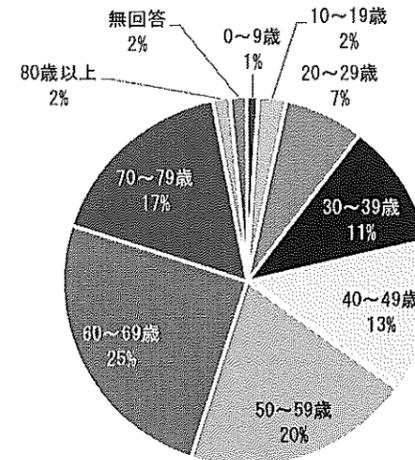
Q3 また来館するか



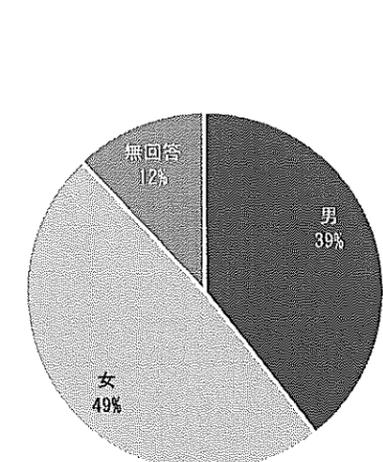
Q4 必要度



設問5(1) 年齢



設問5(2) 性別



令和3年度第1回近代美術館協議会が出された要望への回答

- 要望1 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館の告知が分かりにくかったので、周知方法を検討してください。
- 回答1 令和2年4月8日から5月6日までの臨時休館時には、ホームページ上及び駒場公園内掲示板、ぶらざ佐久内掲示板で周知を行いました。このときには全国的にほとんどの公共施設が臨時休館となったため、ポスターやチラシの訂正文書の送付は行いませんでした。
- また、令和3年9月3日から12日までの臨時休館時（命と暮らしを守る集中対策期間）には、前回と同様の方法で周知を行ったほか、報道各社へのプレスリリースを送信し周知を強化しました。また、臨時休館に伴って会期が1週間延長となったため、佐久市内の公共施設及び商業施設等に対しては、通知文書とともにポスターの会期を修正するシールを送付しました。
- 今後も状況に応じて、迅速かつ多くの方に行き届く周知を行います。
- 要望2 ポスター（他メディア）による展覧会の周知効果がどの程度あったか検証し、広報の方法について検討してください。
- 回答2 来館者の動向については、別添のアンケート結果及び展覧会別の情報入手先順位を示した下表（表1）のとおりです。

【表1】 展覧会情報入手先順位（来館者アンケートより）

展覧会名	アートでトラベル	彫刻＋クイズラリー
回答者の平均年齢	53.6歳	37.8歳
1位	ポスター・チラシ (21.1%)	公園内の看板 (24.0%)
2位	テレビ・ラジオ (18.3%)	インターネット (17.4%)
3位	新聞・雑誌 (15.5%)	知人からの紹介 (12.6%)
外部メディアでの周知（取上）回数	6回	2回

展覧会別にみると、比較的観覧者の年齢層の高い展覧会（アートでトラベル）ではポスター・チラシやマスメディアの割合が高かったのに対し、年齢層の低い展覧会（彫刻＋クイズラリー）では、駒場公園利用者やインターネットで情

報を収集した方の割合が高い傾向にあることがわかりました。今後は展覧会ごとにターゲットとなる年齢層を定め、効果的な周知を図ります。

- 要望3 公式SNSアカウント（ツイッター・インスタグラム等）の開設を検討してください。
- 回答3 市の方針としては、情報が分散しないようにするため、部課等で単独のアカウントは開設せず、佐久市公式アカウントに集約することを原則としています。「武論尊原作展」では、市公式アカウントを活用したほか、資料所有者等の許諾を得たうえで一部を写真撮影可として、来館者によるSNSやブログへの口コミ投稿を促しました。また、エントランスの陶壁画（池田満寿夫《佐久讃歌》）は令和3年3月より著作権管理者の許諾を得て、撮影可としました。上記の理由により、館公式SNSアカウントの開設は行いませんが、市公式アカウントを活用するほか、展覧会によっては写真撮影ができる箇所を設け、来館者からの口コミの投稿を促していきます。
- 要望4 各学校への展覧会等の周知内容やタイミングを検討してください。
- 回答4 各学校（市内小中学校並びに東信地域を中心とした県内の高校大学等）には、展覧会開会前にポスターの配布を行っています。また、特に小中学生に周知したい情報については、小中学校からの配布物削減の要望をふまえ、「佐久っ子だより」に集約して掲載しています。今後は社会科見学等に当館を積極的に組み込んでいただくため、年度開始前に小中学生が参加しやすい展覧会及びイベントの情報提供を行います。

- 要望5 「児童生徒美術展」がコンクール形式となったことを、もっと周知してください。
- 回答5 今年度は、各学校の先生へ確実な周知を行ったうえで、今年度から新たに設ける「個人応募枠」への応募を促進するため、各小中学校に全校児童生徒へのチラシの配布を依頼し、当館の「コンクール」の存在をより広く知らせるようにします。
- 要望6 美術館への入りづらさや、エントランスの暗さを改善するよう検討してください。
- 回答6 今年度中に「佐久市個別施設計画」が策定されることから、エントランスを含めた美術館全体のリノベーション等も視野に入れながら検討します。また、令和4年度には喫茶室やエントランスを会場としたワークショップや展示を計画し、現状の施設でもにぎわいが創出できるよう、工夫していきます。